

フードテック官民協議会第3回提案・報告会 議事概要

日時：令和3年10月19日（火）15時00分～17時00分

出席者：食品企業、ベンチャー企業、研究機関、関係省庁等関係者（237名）

議事：（1）規約変更について

（2）フードテックに関する政府の取組について

（3）WT・CCの活動報告

（2050年の食卓の姿 WT、新興技術ガバナンス WT、スマート育種産業化 WT、昆虫ビジネス研究開発 WT、細胞農業 WT、ヘルス・フードテック WT、細胞農業 CC、FOOD TECH Lab CC）

（4）新規 WT 設立の提案

（サーキュラーフード推進 WT）

■議事（1）について

農林水産省から、組織再編に伴い、事務局を大臣官房政策課から大臣官房新事業・食品産業部新事業・食品産業政策課へ変更した旨を報告。

■議事（2）について

農林水産省から資料に沿って説明。

■議事（3）について

各 WT・CC 事務局から、第2回提案・報告会以降の進捗状況等を資料に沿って説明。

出席者から、FOOD TECH Lab（FOOD TECH Lab CC が運営し、日本のフードテックに関する情報を発信するウェブサイト）について、英語版のサイト構築やアプリ化の要望があった。

■議事（4）について

WT 事務局から、サーキュラーフードについて新たに WT を設立した旨を資料に沿って説明。

WT 事務局は質疑に答え、サーキュラーフードシティ構想について、都心に近い場所を想定していることや、サーキュラーフード認証実施団体として、NPO 法人や一般社団法人など、有志による団体を想定している旨の説明があった。

以上